

建築物石綿含有建材調査者講習（一般）申込書

《令和 4年 1月26・27日 / 3月10・11日》

※ 右欄の受講希望日に○を入れてください。第2希望がある場合は第1希望に◎、第2希望に○を入れてください

1月	3月

受付
番号

石綿作業主任者技能講習修了者も全科目受講する（科目免除しない）コースです。

フリガナ		生 年 月 日
氏 名	旧姓・通称名の併記希望の方はこちらに記入ください（ ）	昭和 平成 年 月 日
現 住 所 (本人確認書類 と同じもの)	〒	電話番号（携帯等）
所属事業場 住 所 等	〒 所在地 事業所名 電話： FAX： [申込担当者 担当者電話番号]	

写真1枚
貼付
3.0cm×2.4cm
無背景のもの
写真裏面に氏名を
記入してください

建災防兵庫県支部
会員・非会員
○を入れて下さい
会員の方はテキスト代より2000円割引させていただきます

[受講資格] 下記の受講資格(1)から(12)のうち該当する記号に○印を付けてください。
(2)から(12)の方は次頁の実務経験証明欄に記入・押印願います。

受 講 資 格	受講資格証明書
(1) 労働安全衛生法別表第18第23号に掲げる石綿作業主任者技能講習修了者	修了証の写し
(2) 学校教育法による大学（短期大学を除く。）において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して2年以上の実務の経験を有する者	卒業証書写し又は卒業証明書及び裏面の実務経験証明A
(3) 学校教育法による短期大学（修業年限が3年であるものに限り、同法による専門職大学の3年の前期課程を含む。）において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程（夜間において授業を行うものを除く。）を修めて卒業した後（同法による専門職大学の前期課程にあつては、修了した後。（4）において同じ。）、建築に関して3年以上の実務の経験を有する者	卒業証書写し又は卒業証明書及び裏面の実務経験証明A
(4) 学校教育法による短期大学（同法による専門職大学の前期課程を含む。）又は高等専門学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して4年以上の実務の経験を有する者（(3)に該当する者を除く。）	卒業証書写し又は卒業証明書及び裏面の実務経験証明A
(5) 学校教育法による高等学校又は中等教育学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して7年以上の実務経験を有する者	卒業証書写し又は卒業証明書及び裏面の実務経験証明A
(6) 建築に関して11年以上の実務の経験を有する者	裏面の実務経験証明B
(7) 労働安全衛生法等の一部を改正する法律（平成17年法律第108号）による改正前の労働安全衛生法別表第18第22号に掲げる特定化学物質等作業主任者技能講習を修了した者で、建築物石綿含有建材調査に関して5年以上の実務を有する者	左記に示す技能講習修了証写し及び裏面の実務経験証明C
(8) 建築行政に関して2年以上の実務の経験を有する者	裏面の実務経験証明D
(9) 環境行政（石綿の飛散の防止に関するものに限る。）に関して2年以上の実務経験を有する者	裏面の実務経験証明D
(10) 労働安全衛生法第93条第1項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官又は同項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官であった者	裏面の実務経験証明E
(11) 労働基準監督官として2年以上その職務に従事した経験を有する者	裏面の実務経験証明D
(12) 第一種作業環境測定士又は第二種作業環境測定士であつて、建築物石綿含有調査に関して5年以上の実務経験を有する者	左記に示す登録証の写し及び裏面の実務経験証明C

建設業労働災害防止協会 兵庫県支部長 殿
記載事項に虚偽等があった場合、法律に基づく処罰があつても異議申し立ては致しません。
年 月 日 申込者 (受講本人自筆)

申込書にご記入いただいた個人情報、講習を実施するために使用するものであり、受講者の同意なしに目的以外に使用することはありません

※ 太線の中を記入してください

修了証番号	交付年月日

◆◆◆ 太線内をご記入の上、申込書と一緒に送付してください ◆◆◆

受講票 及び テキスト送付用 (レターパック貼付用)

郵便番号： おところ：	様
おなまえ：	
電話番号：	

← そのままレターパックに貼付しますので、確実に受講生のお手元に届く住所をご記入ください。

※講習終了後にお送りする「修了証明書」もしくは「受講証明書」は申込時にお預かりした封筒にてお送り致します。

**建築物石綿含有建材調査者講習
受講票**

受講番号 (座席)			
フリガナ			
氏 名			
受講年月日			
講習会場			
第1日		第2日	
<p>1.この受講票は講習会当日必ず持参し本人確認できるもの(免許証等)と共に受付時に提出してください。</p> <p>2.早退・遅刻は失格になりますので、時間厳守してください。</p> <p>3.筆記用具(鉛筆、消しゴム)を必ず持参してください。 (試験解答用紙のボールペン記入は不可)</p>			

※ 欠席・受講者の変更等は、前日【平日9時～17時】までに連絡願います。

※ 申込受付後の受講料等はお返しできませんのでご了承ください。

《講習会場が事務所と異なることがありますので必ずご確認ください》



建設業労働災害防止協会兵庫県支部

651-2277 神戸市西区美賀多台 1-1-2 TEL:078-997-2323

【実務経験証明書】 受講資格 (2) から (12) の方は下記証明欄に記入・押印 願います。

- ◆ 会社 (法人) に所属されている方は 代表者印 を押印願います。
個人事業主等の方は 組合、同業者 の方などの 第三者証明 をとってください。

実務経験証明欄A： 受講資格 (2) (3) (4) (5) の 実務経験証明欄

受講資格に必要な学歴	科卒業
(卒業証書の写し又は、卒業証明書のいずれかを必ず添付すること。)	
建築に関する実務経験年月	年 月 ~ 年 月 (年 月)
受講資格において定められた、上記の実務経験年月に相違ないことを証明します。	
事業所名 代表者役職・氏名 所在地	Ⓔ

実務経験証明欄B： 受講資格 (6) の実務経験証明欄

建築に関して11年以上の実務経験	年 月 ~ 年 月 (年 月)
受講資格において定められた、上記の実務経験年月に相違ないことを証明します。	
事業所名 代表者役職・氏名 所在地	Ⓔ

実務経験証明欄C： 受講資格 (7) (12) の実務経験証明欄

建築物石綿含有建材調査に関して5年以上の実務経験	年 月 ~ 年 月 (年 月)
(労働安全衛生法等の一部を改正する法律 (平成17年法律第108号) による改正前の労働安全衛生法別表第18第22号に掲げる特定化学物質等作業主任者技能講習修了証の写し、又は作業環境測定士登録証の写しを必ず添付すること。)	
受講資格において定められた、上記の実務経験年月に相違ないことを証明します。	
事業所名 代表者役職・氏名 所在地	Ⓔ

実務経験証明欄D： 受講資格 (8) (9) (11) の実務経験証明欄

建築行政又は、環境行政(石綿の飛散の防止に関するものに限る。)又は、労働基準監督官のいずれかにおいて2年以上の実務経験年月	年 月 ~ 年 月 (年 月)
受講資格において定められた、上記の実務経験年月に相違ないことを証明します。	
行政機関名 代表者役職・氏名 所在地	Ⓔ

実務経験証明欄E： 受講資格 (10) の実務経験証明欄

受講資格において定められた、労働安全衛生法第93条第1項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官又は同項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官であったことを証明します。	
行政機関名 代表者役職・氏名 所在地	Ⓔ